



公益社団法人 京都保健会

健康友の会員
京都保健会職員
の
皆さんへ

2027年
3月末まで募集
しています

設備投資基金に ご協力ください



京都民医連中央病院の
飛躍を力にし、法人内連携の推進で
法人全体の事業・経営力量を引き上げます

次代の診療所展開への急速な対応を行います
地域の京都保健会診療所の継続と発展

介護事業の基本戦略を策定します
定期巡回・随時対応型訪問介護看護、
介護職員の確保と養成、等々の検討

近畿高等看護専門学校新築の条件構築を目指します

投資計画 法人全体の電子カルテ含むIT化促進
新たな法人内連携・情報集約を築きます

引き続き、医師確保と養成、共同組織
3万人、幹部育成などの課題に
対応します

2026年度までの 基金目標

- 【名称】 京都保健会設備投資基金
(年利率0.15%)
- 【目標額】 2023年度 2億円
- 【基金区分】 一括貸付・積立貸付
(12回からの積立回数)
- 【満期】 10年
(途中解約可能です)
- 【対象者】 健康友の会入会の会員様
及び
京都保健会職員

○2022年度は、以下金額をご協力いただきました

- ・京都保健会 協同基金 1,068万円
- ・京都保健会 設備機器投資基金 2億3,036万円
- ・寄付金 932万円

○2022年度の施設整備等に活用しました

- ・近畿高等看護専門学校の外壁・トイレ補修改修工事
- ・久世診療所内装改修
- ・まいづる協立診療所9条の碑建立



yuki&shiro



《 京都保健会 協同基金 》

- ① 対象者 健康友の会会員
- ② 借入期間 5年間(無利息)
- ③ 拠出方法 一括・積立(毎月の12回)

《 寄付金 》

- ① 寄付金の対象、金額、回数について制限はありません。
- ② 当法人が発行する領収書を添付し確定申告をすることで、税の優遇措置が受けられます。

私たちの事業所は、地域の人々と発展します



患者さんを中心に地域でつくる 大きな安心のネットワーク

地域の医療機関・介護施設・在宅で情報を共有し、患者さんの支援に携わる多くの関係者・京都保健会以外の事業所等とも連携・協力し、広範囲かつ最適な地域ネットワーク体制にて対応しています。



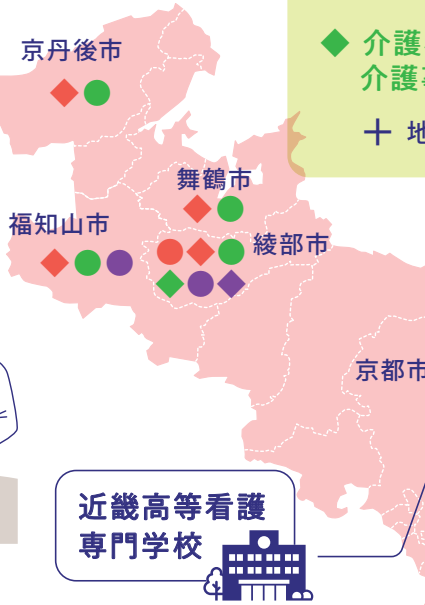
医療サービス

- 病院 京都民医連中央病院
吉祥院病院
京都協立病院
- ◆ 診療所 12か所
- ★ 歯科診療所 2か所
- ▲ 鍼灸治療所 2か所
- + 地域の医療機関



在宅サービス

- 訪問看護・介護ステーション 9か所
- ◆ 介護小規模多機能居宅
介護事業所 2か所
- + 地域の在宅支援



近畿高等看護
専門学校



介護サービス

- デイサービス・デイケア 4か所
- ◆ 居宅介護支援事業所等 6か所
- ★ サービス付き高齢者向け住宅 1か所
- + 地域の介護施設



2022年度

保健会活動報告
(医療・介護・経営)
概要

2022年度は新型コロナウイルス感染拡大第6波の収束に続けて第7波、第8波のピークがありましたが、当会は存在意義を発揮し地域の医療と介護を支え続けました。経営到達は、償却前経常利益で22.3億円となり、予算の11億円を突破しました。法人機能の強化では2022年6月理事会での京都保健会SDGs宣言の採択以降、エコアクション21推進チームの設置と

提言・報告を確認し、2023年1月にSDGs推進委員会の設置を決めました。またIT企画推進部からの提案を受け2022年11月に京都保健会IT化推進戦略を策定。2022年度は中期計画の第1年度として貴重な一歩を踏み出すことができました。2023年度は新中期計画の第2年度となります。人権と公正の視点で、共同のいとなみとしての医療・介護活動を一体的に実践します。

京都保健会設備投資基金にご協力ください

ご協力いただける方は、下記仮申込書をご記入の上、事務所か友の会へご提出ください

設備投資基金・協同基金・寄付金 仮申込書		フリガナ 氏名
基金種別 <input checked="" type="checkbox"/> 設備投資基金 <input checked="" type="checkbox"/> 協同基金 <input checked="" type="checkbox"/> 寄付金	<input type="checkbox"/> 設備投資基金 一括・積立 (回) 総額	<input type="checkbox"/> 寄付金
	<input type="checkbox"/> 協同基金 一括・積立 (12 回) 総額	円 総額 円